



平成 31 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社ディー・エル・イー  
代 表 者 名 代表取締役 椎木 隆太  
(コード番号：3686 東証第一部)  
問 合 せ 先 執行役員 高倉 喜仁  
(TEL. 03-3221-3980)

### 特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 12 月 3 日に公表いたしました「通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」においてお知らせいたしましたとおり、平成 31 年 6 月期（自 平成 30 年 7 月 1 日 至 平成 31 年 6 月 30 日）の連結財務諸表及び個別財務諸表において、特別損失が発生する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の発生及びその内容

平成 30 年 12 月 3 日に公表いたしました「通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」においてお知らせいたしましたとおり、平成 31 年 6 月期第 1 四半期（自平成 30 年 7 月 1 日 至 平成 30 年 9 月 30 日）において、収益性の低下により投資額の回収が見込めなくなった製作委員会に対する出資金について、減損損失 21 百万円を特別損失として計上しております。

また、当社は、第三者委員会の調査の実施及び過去の財務諸表又は連結財務諸表についての訂正を実施したことにともない、特別損失として特別調査費用 611 百万円の発生を見込んでおり、そのうち、平成 31 年 6 月期第 1 四半期（自 平成 30 年 7 月 1 日 至 平成 30 年 9 月 30 日）において 16 百万円を計上しており、加えて、平成 31 年 6 月期第 2 四半期（自 平成 30 年 10 月 1 日 至 平成 30 年 12 月 31 日）において 437 百万円を計上する予定です。なお、現時点においてはその一部しか金額が確定していないため、今後金額が確定した場合には、当該特別調査費用の金額を変更する可能性があります。

#### 2. 特別損失の見込額

当該特別損失の発生により、平成 31 年 6 月期の連結財務諸表及び個別財務諸表において、減損損失 21 百万円及び特別調査費用 454 百万円を計上する予定となります。

以 上